

その他

ヒポクラテスの木と蒲原株

長岡中央総合病院、形成外科；

星 栄一

ギリシャのコス島由来のプラタナスをヒポクラテスの木とよんでいる。わが国には9系統、約230本の木が記録されている。

平成17年12月20日に当院に植樹されたヒポクラテスの木は、「蒲原株第1号の7」と登録されている。その蒲原株の全容について、現在の知見を報告した。

キーワード：ヒポクラテスの木、プラタナス、*Platanus orientalis*、蒲原株、コス島

はじめに

平成17年12月20日に、新潟県厚生連長岡中央総合病院正面玄関脇の身障者用駐車場北側に一本のプラタナスが植樹された。近くには「医聖ヒポクラテスの木・蒲原株第1号の7」という記念碑も設置された。これは平成17年10月の新病院移転を記念して、蒲原宏博士（日本医史学会理事長）より譲り受けたヒポクラテスの木なのです。

1 蒲原株の系譜と所在

昔ギリシャのコス島にプラタナスの老木があり、この木の蔭でヒポクラテス（前460-375）が弟子達に医学を教えたという伝説がある。現在でもヒポクラテスゆかりのコス島に巨大なプラタナスが茂り続けており、島の人々は *Platanus hippocrati* と呼んでいる。

プラタナスの木は、*Platanus orientalis* L.（スズカケノキ）と *Platanus acerifolia*（モミジバズカケノキ）、*Platanus occidentalis* L.（アメリカスズカケノキ）の3種類があり、日本の街路樹などに普通に見られるものは、*occidentalis* と *acerifolia* です。コス島のヒポクラテスのプラタナスは、*orientalis* の方で、葉の刻みは深く5~7弁で、集合果は果軸に3~5個が垂れ下がり、樹皮は大きく剥がれ斑になる。*Orientalis* も世界中いたるところにたくさんあります。結局、私どもにとって大切なのは、私どものプラタナスが「ヒポクラテスの木」に由来するDNAを持つ「ヒポクラテスの木」であるということなのです。

新潟市の蒲原宏博士はオランダのライデン大学の「日蘭文化交流史シンポジウム」に参加の帰路、昭和44年9月30日にコス島に渡り、球状集合果3個を持ち帰りました。

翌昭和45年4月に播種し、6月になって14本が発芽し、10本が越冬し、さらに1本が枯死して、9本が残りました。実生9株にはそれぞれ番号が付され、平成18年現在の所在は次の通りです（表1）^(1,2)：

- 蒲原株第1号 蒲原氏邸⇒新潟大学医学部に移植（写真1）
- 蒲原株第2号 岡山大学医学部（虫害枯死）
- 蒲原株第3号 小川鼎三氏邸⇒順天堂大学に移植（枯死）
- 蒲原株第4号 緒方富雄氏邸⇒虎の門病院分院に移植（写真2）⁽³⁾
- 蒲原株第5号 医歯薬出版八潮市工場
- 蒲原株第6号 新潟大学医学部（盗難、所在不明）
- 蒲原株第7号 信州大学医学部
- 蒲原株第8号 渡辺病院（枯死）
- 蒲原株第9号 九州大学医学部（虫害伐採）

次に、昭和48年に蒲原株第1号より挿し木した6株があります。登録番号と所在は以下の通りです（表1）：

- 蒲原株第1号の1 聖マリアンナ医科大学（写真3）⁽⁴⁾
- 蒲原株第1号の2 山田直規氏邸（伐採）
- 蒲原株第1号の3 山内峻呉氏邸（枯死）
- 蒲原株第1号の4 高橋光雄氏邸⇒杏林大学医学部に移植（枯死）
- 蒲原株第1号の5 JR 東京総合病院（伐採?）
- 蒲原株第1号の6 日本歯科大学新潟歯学部（医の博物館）（写真4）⁽⁵⁾

さらに平成8年頃に蒲原株第1号より挿し木した3株がある。その登録番号と所在は次の通りです（表1）：

- 蒲原株第1号の7 長岡中央総合病院（写真5）
- 蒲原株第1号の8 横浜市立大学医学部⁽⁶⁾
- 蒲原株第1号の9 福井医科大学

また、蒲原株第1号からの実生株として：
蒲原株第1号の10 三重大学医学部臨床講義棟裏
その他の分苗として、つぎの株がある。

- 蒲原株第2号の1 丸岡市国保本島診療所
- 蒲原株第2号の2 丸岡市国保本島診療所
- 蒲原株第2号の3 丸岡市国保本島診療所
- 蒲原株第2号の4 岡山大学三朝医療センター
- 蒲原株第2号の5 高知大学医学部
- 蒲原株第8号の1 鳥取大学医学部
- 蒲原株第8号の2 亀田第一病院（写真6）
- 蒲原株第9号の1 九州大学医学部
- 蒲原株第9号の2 九州大学医学部
- 蒲原株第9号の3 九州大学医学部
- 蒲原株第9号の4 九州大学医学部

また、蒲原株第1号の6から平成15年に挿し木した8本の若木があり、そのうちの4本は次の施設に移植された：

- 蒲原株第1号の6-1 日本歯科大学新潟生命歯学部
 蒲原株第1号の6-2 日本歯科大学生命歯学部
 蒲原株第1号の6-3 日本歯科大学袖ヶ浦セミナーハウス
 蒲原株第1号の6-4 日本歯科大学袖ヶ浦セミナーハウス

以上、蒲原株で系譜と所在が明確なもので生育しているものは29株である。大阪医科大学の木は、蒲原株であるという話もあるが、明確な記録を確認できなかったので、蒲原株には入れなかった。

II 長岡中央総合病院のヒポクラテスの木

平成17年5月日本医史学会の際に、恩師である蒲原博士に、「新病院への新築移転の記念にヒポクラテスの木を戴きたい」とお願いし、快諾を得た。村山克己事務長にお骨折りをいただき、造園業者の手配や記念碑の制作と準備をすすめ、12月20日に移植と決められた^(7,8)。

移植するヒポクラテスの木は「蒲原株第1号の7」で、亀田町の造園業者に預けられ管理されていたものを戴くことになった。

12月20日は数日前に積もった雪が45cmほどあり、雪を掘っての作業となった。

ここで初めて、当院のヒポクラテスの木と対面したが、樹高約4m、樹の広がり1.5m、根元の周径47cm、1.5mの高さでの周径18cmであった。葉は全部落ち、あたかも枯れ木のようにあったが、春には元気な若葉が芽生えてきた(写真5)。

記念碑は17cm角、1mの高さの赤御影石で、正面に「医聖ヒポクラテスの木」、左側面に「蒲原株第1号の7(実生)」、右側面に「病院新築移転記念」、後面に「平成十七年十二月二十日定植」と隷書で彫られている(写真7-A, B)。文字は、病院診療情報管理室の藤田幸代氏が揮毫してくださったものです。実は左側面に「(実生)」とあるが、これは誤りで「挿し木」であったことが後で判明した。また、記念碑だけではヒポクラテスの木とは何であるかが分からないので、平成18年暮れにヒポクラテスの木の謂れを書いた説明板を設置した(写真8)。

III わが国のヒポクラテスの木

昭和46年に東京大学名誉教授の緒方富雄氏が「ヒポクラテスの木友の会」(緒方医化学研究所内)をつくり、コス島に由来する「ヒポクラテスの木」の日本株の保護育成と、各株の系譜を明確に保つための登録を始めた⁽⁹⁾。しかし、昭和50年代後半には登録業務が途絶えてしまい、最近は全く野放しの状態で、それぞれの木の系譜も明確でない。

わが国のヒポクラテスの木の系譜には、蒲原株を含め、9系統がある^(10,11,12,13,14,15)。

すなわち、蒲原株以外には以下の8系統が報告されている：

(A) 篠田株

昭和30年に篠田秀男博士(山形市)がコス島の原木から採取した球状集合果によって育成した篠田株がある。これは我が国最初のヒポクラテスの木の系譜である⁽¹⁶⁾。

(B) 緒方株

東京大学名誉教授の緒方富雄氏が昭和51年に直接ギリシャのDr. Thomas Doxiadisから入手し、東大医学

部図書館前に植えられた緒方株がある。現在のところ緒方株はこの1本だけである。

(C) 日赤株(小林株)

日本赤十字社が、昭和52年創立100周年記念に、ギリシャ赤十字より挿し木苗24本と球状集合果が贈られた。全国の赤十字病院やその他の施設に植樹されるとともに、日赤医療センター敷地内で多数の実生苗や挿し木苗が作られ全国に配布された⁽¹⁷⁾。日赤株はそれぞれの系譜が整理されていないので、早急に整理しなければならない。

(D) 日本・ギリシャ協会株

日本・ギリシャ協会を通じて、平成2年、7年、17年にギリシャより挿し木苗が導入されている。

(E) 原田株

昭和61年、広島で第87回日本医史学科総会(原田康夫会長)が開催されたのを記念して、コス島のヒポクラテス記念館館長のマノリディス教授より5本の苗を送って頂いた。現在広島県医師会館と広島大学医学部医学資料館に根付いている。3本は枯死した。

(F) 武田株

平成14年に京都の武田病院が3本の苗をギリシャから導入し、京都大学附属病院、埼玉医科大学、武田病院に移植された。

(G) 太田総合病院株

平成3年9月2日、郡山市の太田総合病院理事長を団長とする「ギリシャ神話を訪ねる旅」で、コス島の市長より4本の苗木が贈られた。

それらは太田総合病院の3附属病院と福島医科大学に植樹されている⁽¹⁸⁾。

(H) 富樫株

上記「ギリシャ神話を訪ねる旅」に参加した元新発田市医師会長の富樫益郎博士が、コス島から球状果を持ち帰られ、平成3年9月に播種され、平成4年に4本が発芽したが、平成6年に1本が枯死し、3株が新発田北蒲原医師会館、県立新発田病院、新潟市民病院に移植された。県立新発田病院の木は、伐採されて今はない。また新発田北蒲原医師会館の木から挿し木したものが、中条中央病院にある^(19,20,21)。

平成18年、稲松孝思氏(東京都老人医療センター)は全国のヒポクラテスの木を調査された(表2)⁽¹³⁾。文献やインターネット、アンケートから、記載総数は221本、生存が確認できたもの72本、枯死したもの40本、生死不明のもの62本であった。蒲原株については本稿の私の調査と異なるので、記載総数はまだ増加するものと思われる。

ヒポクラテスの木は、コス島のヒポクラテスの木の子孫で、同じDNAを持っていることが重要で、1本1本を確認して登録しなければならない。再び「ヒポクラテスの木友の会」を復活するか、9つの系譜株ごとにきちんと登録をしなければ、ヒポクラテスの木といえなくなるのではないかと憂慮している。

今回本稿をまとめるにあたり、方々のヒポクラテスの木を確認して廻った。立派な記念碑や銘板が建立されている木は、勢い良く成長していた。一方、何の目印もない木は、他の樹木にうずもれていた。時には伐採された木もあった。植樹して10年、20年と経過すると、院長や事務長も交代しヒポクラテスの木であることも分からなくなって伐採されたのだと思う。是非、半永久的な記念碑を建てていただきたい。

ま と め

当院で植樹したヒポクラテスの木は、「蒲原株第1号の7」と登録されている。

どうかこの由緒ある若木を愛育し巨木に育て上げ、職員一同がヒポクラテスの心を体し、医療に取り組むことを願っている。

最後に「蒲原株第1号の7」を快くお譲りくださった蒲原宏博士、またこれまで樹木の管理育成をされた新保只衛氏、植樹および今後の管理を担当される宮川苑の小林氏、種々ご高配いただいた村山克己事務長、記念碑の文字を揮毫してくださった藤田幸代氏に心より感謝いたします。

英 文 抄 録

Kambara's strain of the tree of Hippocrates

Nagaoka Chuo General Hospital, Department of Plastic and Reconstructive Surgery;

Eiichi Hoshi

We call platanus trees coming from Kos Island in Greece the trees of Hippocrates, to praise his great achievement.

Genealogically a nine strains with 230 trees were listed in our country, one of which we planted in our hospital on December 20, 2005 and registered as "the number 7 of the first Kambara's strain". As for the Kambara's strain, we reported the current knowledge.

Key words: the tree of Hippocrates, platanus, platanus orientalis, Kambara's strain, island of Kos

参 考 文 献

1. 蒲原宏. ヒポクラテスの木とその子孫. 整形外科 1975; 26: 166.
2. 蒲原宏. ヒポクラテスの木と中田瑞穂先生. 学士会会報 1975; 28: 25-28.
3. ヒポクラテスの木. 虎の門病院広報 分院開設10周年記念特集号 1976; 93: グラビア頁.
4. 星栄一. 医聖ヒポクラテスの木について. 聖マリアンナ医科大学病院院内報 1979; 20: 3-4.
5. 医の博物館. ヒポクラテスの木. 日本歯科大学校友会・歯学会会報 1994; 19(4): 表紙とその裏.
6. 田中富久子, 相川光正, 井出研. 横浜市立大学医学部創立60周年植樹式. 俱進会たより 2004; 103: 1.
7. 星栄一. 「ヒポクラテスの木」の植樹. 厚生連長岡中央総合病院病診連携室たより 2006年1月; 4.
8. 星栄一. 医聖ヒポクラテスの木. 中央病院ニュース 2006; 60: 1.
9. 緒方富雄. 日本におけるヒポクラテスの木. 蘭学資料研究会報告 1970; 237.
10. 緒方富雄. 日本にあるヒポクラテスの木 総ざらえ(1). けんさ 1984; 14(2): 11-14.
11. 緒方富雄. 日本にあるヒポクラテスの木 総ざらえ(2). けんさ 1984; 14(3): 15-22.
12. 緒方富雄. 日本にあるヒポクラテスの木 総ざらえ(3). けんさ 1984; 14(4): 23-27.
13. 稲松孝思. 私信
14. 関根透. 医の倫理の象徴的樹木について—ヒポクラテスの木と孔子の木—. 鶴見大学紀要 1997; 34(1): 1-22.
15. 恒任直. ヒポクラテスの木. 日本医師会雑誌 2003; 130(6): 916.
16. 篠田秀男. 医聖ヒポクラテスゆかりの歴史的老樹プラタナスについて. 慶応医学 1964; 41: 380-82.
17. 小林隆. ヒポクラテスの木との出会い. けんさ 1984; 14(2): 5-10.
18. 国分栄祐. 日本に渡ったヒポクラテスの木. いずみ 1992; 39(10): 16-7.
19. 富樫益郎. ヒポクラテスの木のように. 新豊北医師会報 2002; 445: 4.
20. 植熊紀雄. ご存知ですか? ヒポクラテスの木. 新潟市民病院内広報誌「紫竹」2005; 55: 3.
21. 星栄一. 新潟県内のヒポクラテスの木. 新潟県医師会報 2006; 667: 41.

表 1 蒲原株一覧表 (平成18年12月現在)

登録番号	所	在	起源	移植年月	現 状	樹高 m	広がり m	幹周径	樹肌	その他
蒲原株第1号	蒲原氏邸→新潟大学医学部		実生	昭和50年4月5日	生育	30	10	140cm	スムーズ	石碑、銘板あり
蒲原株第2号	岡山大学医学部		実生	昭和46年	50年虫害枯死					
蒲原株第3号	小川邸→順天堂大学体育学部		実生	昭和48年→53年移植	佐倉移植時枯死					
蒲原株第4号	緒方氏邸→虎ノ門病院分院		実生	昭和46年→51年移植	生育	7.2	4	98cm	スムーズ	説明板あり
蒲原株第5号	医歯薬出版八潮市工場		実生	昭和47年4月	生育	5.5		90cm	粗い	
蒲原株第6号	新潟大学医学部		実生	昭和47年6月2日	盗難、行方不明					
蒲原株第7号	信州大学医学部		実生	昭和46年	生育	15	10	153cm	粗い	
蒲原株第8号	亀田町渡辺病院		実生	昭和45年	昭和59年頃枯死					開院10周年記念
蒲原株第9号	九州大学医学部		実生	昭和48年11月24日	平成4年虫害伐採					
蒲原株第1号の1	聖マリアンナ医科大学		挿し木	昭和54年4月12日	生育	10	4	70cm	スムーズ	説明板あり
蒲原株第1号の2	山田直規氏邸		挿し木	昭和49,50年頃	改築時に伐採?					
蒲原株第1号の3	山内峻呉氏邸		挿し木	昭和49,50年頃	生着せずに枯死					
蒲原株第1号の4	高橋光雄邸→杏林大学医学部		挿し木	昭和50年頃	生着せずに枯死					
蒲原株第1号の5	JR 東京総合病院		挿し木	平成61年頃	改築時に伐採?					
蒲原株第1号の6	日本歯科大新潟歯学部		挿し木	平成元年12月25日	生育	15	7	100cm	スムーズ	銘板あり、苗4本
蒲原株第1号の6-1	日本歯科大新潟歯学部		挿し木	平成18年9月	生育	1.8		4cm	不明	大学創立100周年
蒲原株第1号の6-2	日本歯科大新潟歯学部		挿し木	平成18年12月16日	生育	1.5		4cm	不明	大学創立100周年
蒲原株第1号の6-3,4	日本歯科大新潟歯学部		挿し木	平成18年12月16日	生育	1.5		4cm	不明	大学創立100周年
蒲原株第1号の7	長岡中央総合病院		挿し木	平成17年12月20日	生育	4	1.5	18cm	スムーズ	石碑あり
蒲原株第1号の8	横浜市立大学医学部		挿し木	平成16年6月5日	生育	5	1.3	10.5cm	スムーズ	銘板あり
蒲原株第1号の9	福井医科大学医学部		挿し木	平成17年12月26日	生育	2	0.6	8cm	不明	銘板あり
蒲原株第1号の10	三重大学医学部臨床講義棟裏		実生	昭和55年4月10日	生育	8	4	25cm		他に4本生育
蒲原株第2号の1	丸亀市国保本島診療所		挿し木	(旧岡大分院)	生育	9		50cm		
蒲原株第2号の2	丸亀市国保本島診療所		挿し木	(旧岡大分院)	生育	10		35cm		
蒲原株第2号の3	丸亀市国保本島診療所		挿し木	(旧岡大分院)	生育	8		28cm		
蒲原株第2号の4	岡山大学三朝医療センター		挿し木		生育	8		31cm		
蒲原株第2号の5	高知大学医学部		挿し木	昭和55年11月	生育	8	6	50cm		
蒲原株第8号の1	鳥取大学医学部		挿し木	昭和55年頃	生育	7	6	90cm		
蒲原株第8号の2	亀田第1病院		挿し木	平成3年5月	生育	10	5	48cm	スムーズ	渡辺病院の石碑
蒲原株第9号の1	九州大学医学部		挿し木	平成2年頃	生育	7	6	55cm	粗い	銘板あり
蒲原株第9号の2	九州大学医学部		挿し木	平成2年頃	生育	7	6	45cm	粗い	
蒲原株第9号の3,4	九州大学医学部		挿し木	平成2年頃	生育	7	6	40cm	粗い	

表2 日本のヒポクラテスの木系譜（稲松 2006年調査）

	篠田株	蒲原株	緒方株	小林株	ギリシャ株	原田株	武田株	計
記載数	49	25	1	116	22	5	3	221
生存確認	11	11	1	31	13	2	3	72
踏査	2	2	1	11	2		1	19
アンケート	6	6		18	9			39
ネット	3	3		2	2	2	2	14
枯死	13	6		13	5	3		40
不明	25	8		25	4			62



写真1 新潟大学医学部の蒲原株第1号



写真2 虎の門病院分院の蒲原株第4号



写真3 聖マリアンナ医科大学の蒲原株第1号の1



写真4 日本歯科大学新潟歯学部の蒲原株第1号の6



写真5 長岡中央総合病院の蒲原株第1号の7



写真6 亀田第一病院の蒲原株第8号の2



写真7 長岡中央総合病院の記念碑

A 正面と左側面(左側面の実生は挿し木の誤り)



B 右側面と後面

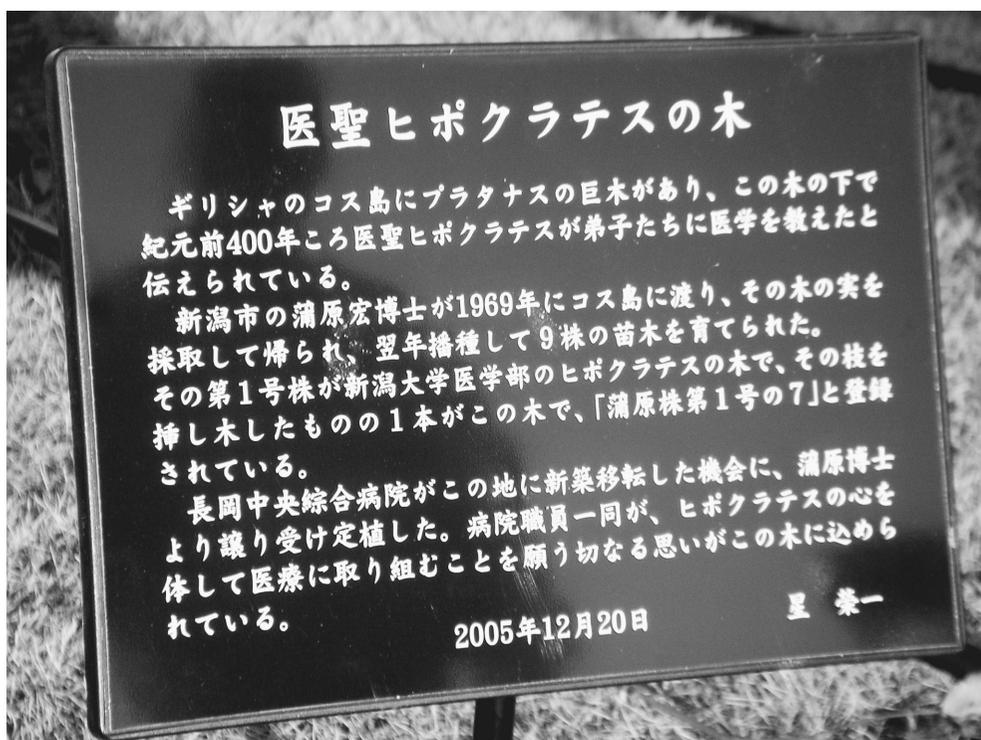


写真8 ヒポクラテスの木の説明板